

農業農村支援センター

1 管内農業の概要

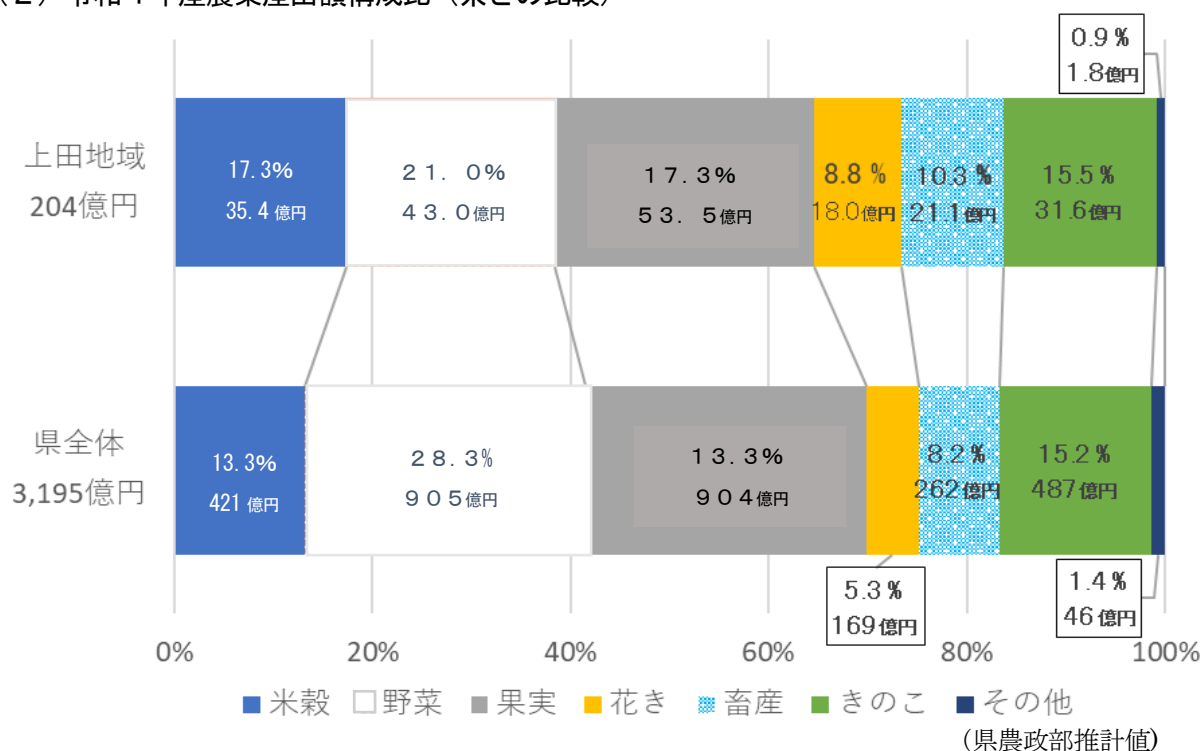
- ・上田地域は、耕地が標高 420m から 1,300m に立地し、年間降水量が 890 mm 程度と晴天日が多い気象条件を活かし、水稻や畜産の他、果樹や野菜、花きなど多様な品目が生産されている。
- ・農業産出額は令和 4 年産 204 億円。上田市菅平地域の高原野菜、東御市や上田市塩田地区を中心とした生食用ぶどうは品質が高く実需者からの評価も高い。
- ・総農家数は 8,432 戸。このうち自給的農家の割合が 64.8% と県全体の平均値より約 10 ポイント高く、農業就業人口のうち 65 歳以上の占める割合は 69.1% で県全体の平均値より約 4 ポイント高い。
- ・農家戸数の減少や高齢化が進む中、条件の良い水田地帯等では農地中間管理事業の活用等により、担い手への農地集積が進められている。

(1) 農家戸数及び農業就業人口 (2020 農林業センサス)

市町村	農 家 戸 数				農 業 就 業 人 口		
	総農家数 (戸)	販売農家 (戸)	自給的 農家(戸)	自給的農 家率(%)	総人口 (人)	65 才 未満(人)	65 才 以上(人)
上田市	5,244	1,690	3,554	67.8	2,468	784	1,684
東御市	2,093	1,012	1,081	51.6	1,432	492	940
長和町	624	141	483	77.4	207	84	123
青木村	471	128	343	72.8	150	42	108
地区計	8,432	2,971	5,461	64.8	4,257	1,402	2,940
構成比	100	35.2	64.8	—	100	32.9	69.1
県計	89,786	40,510	49,276	54.9	67,790	23,535	44,255
構成比	100	45.1	54.9	—	100	34.7	65.3

(注) 自給的農家：経営耕地面積が 30 a 未満かつ農産物販売金額が年間 50 万円未満の農家
農業就業人口：農業に 60 日以上従事した 15 才以上の世帯員、役員・構成員（経営主含む）の数

(2) 令和 4 年産農業産出額構成比 (県との比較)



(3) 認定農業者等への農地の集積状況（令和6年3月末現在） (ha、%)

市町村	耕地面積	中核的 経営体	認定農業者等への利用集積状況			集積率	
			認定農業者	集落営農組織他	合計	基本構想 目標	実績
上田市	5,180	321	1,331.8	497.4	1,829.2	60	35.3
東御市	2,350	167	621.8	134.7	756.5	50	32.2
長和町	879	32	116.4	62.7	179.1	45	20.4
青木村	430	26	27.2	124.2	151.4	50	35.2

(長野県・長野県農業再生協議会「農業構造政策推進資料」より抜粋)

(注) 集落営農組織他には、基本構想水準到達者、認定新規就農者を含む。端数処理の関係で計と内訳が一致しない場あり。

2 事業概要

(1) 長野県食と農業農村振興計画 上田地域計画の達成指標

＜第4期計画（令和5年（2023年）～令和9年（2027年）＞

■達成指標 上小テーマ「人・食・地域 つながり輝く上小農業」

重点 取組	達成指標	現状 R3(2021)年	R6(2024)年		目標 R9(2027)年
			計画	実績	
1	新規就農者数（49歳以下）	7人/年	11人/年	13人/年	11人/年
	中核的経営体数	529経営体	565経営体	546経営体	620経営体
2	多目的ネット等の利用面積	59ha	76ha	63ha	100ha
	醸造用ぶどうの収穫量	281t	685t	301t	1,200t
	持続性の高い生産方式導入面積	428ha	464ha	400ha	500ha
3	県オリジナル品種等の普及面積	293ha	607ha	643ha	624ha
	米・ぶどうの輸出货量	245t	270t	316t	300t
4	都市農村交流人口	6,576人	17,540人	調査中	34,000人
5	防災重点農業用ため池の防災対策工事の着手箇所数	21か所	24か所	24か所	29か所
6	学校給食の県産食材利用割合	46%	46.8%	調査中	48%
	常設農産物直売所の売上額	20億円	22億円	調査中	25億円

(上田農業農村支援センター調べ)

(2) 産業としての農業の振興

ア 多様な人材が活躍できる地域と一体となった担い手の確保育成

- 市町村、JA信州うえだ、農業委員会、上田農業農村支援センター等で上田地域就農促進連絡会議を組織し、就農相談会の開催や次代の担い手となる新規就農者の確保に取り組んでいる。
- 新規就農者の育成にあたっては、「長野県新規就農里親支援制度」のほか、(有)JA信州うえだファームが実施する研修制度とも就農希望者の情報について十分な連携を図り、就農前の基礎的な栽培技術や各種支援制度の活用方法を習得させ、個々人の適性に合わせた助言・指導を行っている。
- 市町村等と連携し、農業経営を始めてから経営が安定するまでの一定期間、「農業次世代人材投資事業」により、研修者の就農準備、就農者の早期経営確立に向けた支援を行っている。

○新規就農者の状況（49歳未満） (人)

年 度	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
新規就農者数（人）	18	16	12	7	6	10	13

○長野県新規就農里親制度（里親研修）の修了実績 (人)

区 分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
管 内	2	4	5	11
長野県	31	24	30	29

(注) 研修対象は 49 歳以下の者。

【参考】

(有) J A 信州うえだファーム研修実績 (人)

区 分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
研修修了者数	4	12	10	2

○農業次世代人材投資事業（準備型と開始型）、新規就農者育成総合対策（就農準備資金と経営開始資金）の実施状況 (人)

区 分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
準備型	1	1	11	13
経営開始型	47	35	35	30

(注) 準 備 型・就農準備資金：新規就農に向けて県農業大学校などでの 2 年間の研修を要する。
年間最大 150 万円を最長 2 年間受け取れる（研修中の資金補助）。

経営開始型・経営開始資金：市町村が窓口となり、就農直後の経営確立を支援するもの。
年間最大 150 万円、最長 3 年間受け取れる（就農後概ね 3 年間の資金補助）。

イ 競争力の高い水田農業と園芸産地の振興

- ・需要に見合った主食用米の適正生産に向けて多品目や新規需要米の取組を推進するとともに、収益性の高い園芸品目、県オリジナル品種等の販売力の高い品種への転換や導入を図っている。
- ・上田地域の基幹産業とし期待されるワインについては、ワイン用ぶどう栽培に必要な資材や機器の導入を支援している。

○水田への麦・大豆・そば、新規需要米の作付動向

区 分	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	前年対比
	ha	ha	ha	ha	ha	%
麦	301.1	288.5	355.6	310.9	284.83	91.6
大 豆	72.9	58.1	298.0	258.0	294.45	114.1
そ ば	141.8	141.4	174.8	158.0	189.49	119.9
*新規需要米	59.8	89.7	104.1	94.5	87.39	92.5

(上田農業農村支援センター調べ)

(注) 大豆、そばについては二毛作を含む作付面積。
本データは、市町村から提出された「水田収益力強化ビジョン」により作成。
※新規需要米とは、「米粉用米、飼料用米、WCS 用稲、輸出用米」を指す。

○販売力の高い県オリジナル品種等の普及状況

＜作物＞

区 分		栽培面積 (ha)				前年対比 (%)
		令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	
米	風さやか	141	142	139	124	89
酒米	山恵錦	5	4	4	8	200
大麦	杓付ファイバー	10	15	15	25	167
小麦	ゆめかおり	20	13	13	6	46
	しろゆたか	—	10	334	305	91
そば	タチアカネ	70	70	70	73	104
	信州ひすいそば (長野 S11 号)	3	3	8	7	88

(上田農業農村支援センター調べ)

＜果樹＞

区 分		令和 4 年		令和 5 年		令和 6 年		前年対比	
		栽培面積	生産量	栽培面積	生産量	栽培面積	生産量	栽培面積	生産量
りんご		ha	t	ha	t	ha	t	%	%
	ナリッポ	4.0	69	4.0	52	4.5	94	113	181
	秋映	16	252	16	249	17	413	106	166
	ナノスイート	14	265	14	243	14	364	100	150
ぶどう	ナノゴールド	6.2	125	6.2	102	6.2	114	100	112
	ナガノパープル	21	215	31	266	31	239	100	90
	シャインマスカット	84	964	93	1,032	96	1,126	103	109
	クイーンルージュ®	12	13	16	19	17	136	106	716
	ワイン用品種	125	307	129	310	130	310	101	100

(上田農業農村支援センター調べ)

＜畜産＞

区 分		飼育羽数 (羽)				前年対比 (%)
		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
鶏	しなの鶏	2,424	2,424	1,743	537	31
	信州黄金シャモ	11,623	11,623	10,706	9,913	93
	長交鶏 3 号	—	—	446	46	10

(園芸畜産課調べ)

○ワイン用ぶどうの栽培面積

平成 27 年に千曲川ワインバレー（東地区）特区を取得後、県単事業等を活用して新植、面積拡大が図られている。

区 分		R 元	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	前年度対比 (%)
面積 (ha)5 t6422	管内	95	108	120	125	129	130	101
	長野県	344	330	385	430	451	459	102
占有割合 (%)		26.7	32.7	31.2	29.1	28.6	28.3	—

(上田農業農村支援センター調べ)

○産地生産基盤パワーアップ事業等の活用による産地力強化への支援（令和元年度～6年度）

【産地生産基盤パワーアップ事業】

実施年度	市町村名 (地区名)	取組主体	作物名	面積 (ha)	事業内容等	事業費 (千円)	国費 (千円)
元	東御市 (祢津御堂)	2件	醸造用ぶどう	6.0	果樹棚の整備	12,977	5,898
2	東御市 (祢津御堂)	8件	醸造用ぶどう	13.2	・果樹棚の整備（生産資材の導入（トリス）） ・農業用機械リース導入 （草刈り機7台、スピードスプレー5台）	56,390	25,627
3	東御市 (祢津御堂)	4件	醸造用ぶどう	2.9	・果樹棚の整備（生産資材の導入（トリス）） ・農業用機械リース導入 （スピードスプレー、トラクター、モア、摘芯機、マルチワゴン、トリマー）	22,768	10,347
3	東御市 (八重原)	1件	もち性大麦	—	・農業機械のリース導入 （トラクター1台）	10,890	4,950
4	東御市 (滋野、和)	1件	生食用ぶどう	—	・ぶどう用冷蔵庫の導入 6基	14,850	6,750
6	東御市	11件	生食用ぶどう	—	・農業機械のリース導入 （冷蔵庫1基、スピードスプレー5台、加温機4台、 乗用モア1台、乗用運搬車2台） ・生産資材の導入（雨よけ資材）	52,428	23,326

（上田農業農村支援センター調べ）

【強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業】

実施年度	市町村名 (地区名)	取組主体	作物名	面積 (ha)	事業内容等	事業費 (千円)	国費 (千円)
3	上田市 (殿城)	1件	きゅうり	1,240 m ²	・パイプビニールハウス一式 1240 m ²	16,628	3,000
3	東御市 (八重原)	1件	水稻 大豆	各1台	・コンバイン、乾燥機、計量機、色彩選別機、 もみ殻中継ファン、大豆選別機	22,402	6,109

（上田農業農村支援センター調べ）

【農地利用効率化等支援交付金事業】

実施年度	市町村名 (地区名)	取組主体	作物名	面積・ 台数	事業内容等	事業費 (千円)	国費 (千円)
4	上田市 (上田東)	1件	ぶどう	3,300 m ² 一式	・トンネルメッシュ（雨除け施設）	4,145	1,044
4	東御市 (北御牧)	1件	水稻	1台	・田植機（スマート農機）	4,565	1,245
5	上田市 (上田東)	1件	水稻	各1台	・田植機、コンバイン	14,125	3,000
5	東御市 (祢津)	1件	果樹	1台	・スピードスプレー	5,760	1,728

5	東御市 (和)	2件	果樹 肉牛	各1台	・スピードスプレヤー、乗用モア、ディスクモア	8,379	2,285
6	上田市 (真田)	2件	りんご	各1台	・スピードスプレヤー、ロボット草刈り機 ・スピードスプレヤー	15,559	8,555
6	長和町 (長久保)	1件	野菜	4棟	・パイプハウス	5,766	1,718

(上田農業農村支援センター調べ)

【経営発展支援事業】

実施 年度	市町村名 (地区名)	取組主 体	作物名	台数	事業内容等	事業費 (千円)	国費 (千円)
4	上田市 (真田)	1件	野菜	1台	・トラクター	5,056	2,500
4	東御市 (北御牧)	1件	野菜	各1台	・トラクター、モア、管理機	5,272	2,634
5	上田市 (丸子)	1件	野菜	各1台	・トラクター、移植機、ドローン	5,675	2,836
5	上田市 (丸子)	1件	果樹	各1台	・スピードスプレヤー、乗用モア	7,380	3,690
5	上田市 (丸子)	1件	果樹	各1台	・スピードスプレヤー、ビニールハウス	2,200	1,100
5	上田市 (武石)	1件	水稻	1台	・光選別機	3,258	1,629
5	上田市 (塩田)	1件	果樹	各1	・ラジコン型動力噴霧器、ワイン用ブドウ栽培施設	3,191	1,575
5	上田市 (塩田)	1件	果樹	1式	・ワイン用ブドウ苗	1,152	530
5	東御市 (和)	1件	果樹	1台	・スピードスプレヤー	3,710	1,854
5	東御市 (新張)	1件	野菜	1件	・パイプハウス	3,450	1,725
5	東御市 (滋野)	1件	果樹	各1	・運搬車、トンネルメッシュ	3,659	1,829
5	東御市 (和)	1件	果樹	各1	・スピードスプレヤー、乗用モア、ブドウ棚	3,654	1,825
5	青木村 (村松)	1件	野菜	各1	・ミニトマト自動灌水施設、自走式ラジコン動噴	2,303	1,151
6	上田市 (丸子)	1件	花き	2棟	・パイプハウス	5,709	2,500
6	東御市 (新張)	1件	野菜	2棟	・パイプハウス	3,494	2,329

6	東御市 (北御牧)	1件	野菜	3棟	・パイプハウス	3,494	2,620
6	東御市 (東部)	1件	果樹	各1式	・ドローン、ブドウ平棚、ぶどうトレリス	5,726	2,861

(上田農業農村支援センター調べ)

【信州農業生産力強化対策事業】

実施 年度	市町村名 (地区名)	事業実施主体名	作物名	面積 (a)	事業内容等	事業費 (千円)	県費 (千円)
3	上田市 東御市	(有)信州うえだ ファーム	りんご、ぶど う、なし	141.8	一時的な樹園地の維持管理	3,170	1,409
3	東御市	(有)信州うえだ ファーム	ぶどう	47.9	樹園地の整備に要する経費	5,491	2,495
3	上田市	J A信州うえだ アスパラ部会	アスパラガス	16	雨よけハウス 28 棟	6,144	2,500
3	上田市	J A信州うえだ 武石野菜部会	アスパラガス	58	かん水施設 3か所	2,790	1,268
4	上田市 東御市	(有)信州うえだ ファーム	りんご、ぶど う、くるみ	131.7	一時的な樹園地の維持管理	4,775	2,051
4	上田市	J A信州うえだ アスパラ部会	アスパラガス	16	雨よけハウス 18 棟	10,307	2,500
4	上田市	J A信州うえだ 武石野菜部会	アスパラガス	16	かん水施設 3か所	1,833	833
5	上田市 東御市	(有) 信州うえだ ファーム	りんご、ぶど う	158.4	一時的な樹園地の維持管理	3,388	1,501
5	東御市	(有) 信州ファ ーム荻原	水稻	3,158	自動操舵装置（後付け）の 導入 4 台	4,400	2,000
6	上田市	(有)信州うえだ ファーム	りんご	64.4	一時的な樹園地の維持管理	1,784	743
6	上田市	上田市切り花研 究会	トルコギキョ ウ	37	開花調整設備の導入	6,380	2,500
6	東御市	JA 信州うえだ東 部ぶどう部会	ぶどう	105	簡易雨よけ施設の導入	4,966	2,257
6	東御市	(有)信州ファ ーム荻原	水稻	9,662	自動操舵付きドローンの導入 1 台	4,620	2,100

(上田農業農村支援センター調べ)

○ワイン産地づくりへの栽培技術支援

ワイン産地の基盤強化を図るため、生産者の栽培技術向上に向けたセミナーを前年度に引き続き、実施した。

■ワイン用ぶどう生産者技術セミナー

日 時	令和7年1月21日（火）午後1時30分から午後4時まで
場 所	長野県上田富士山 「Sail the Ship Vineyard」 東山ほ場
内 容	・県担当者から、令和6年度の気象経過・生育経過・病害虫の発生・無煙炭化機について説明。 ・事例発表：Sail the Ship Vineyard 代表 田口 航氏 会場園地の状況について、説明をいただいた。 ・講演：信州大学社会基盤研究所 特任教授 DNO（フランス国家認定醸造士） 榎本 登貴男 氏 「高品質のぶどう生産のためのせん定」をテーマに、実際に枝を切りながら、様々な仕立て方のポイントを説明していただいた。

（３）消費者が求める食への対応

ア 食の地消地産と農産物直売所の機能強化

- ・農産物直売所の取扱量拡大や品質向上、新規出荷者の育成に向けた指導会を実施している。
- ・各常設農産物直売所が、運営上の課題を共有して解決策を話し合う「魅力アップセミナー」の開催や、課題解決に向けた専門コーディネーターの派遣を行っている。

○常設農産物直売所の売上高と来客者数

年 度	R 元	R 2	R 3	R 4	R 5	前年度対比
店 舗 数	17	16	15	15	14	93%
売上高（万円）	178,243	185,486	196,674	176,876	195,533	110%
来客数（千人）	2,316	2,341	—	2,126	2,119	—

（上田農業農村支援センター調べ）

（注）店舗数のR元年度からR2年度にかけての1減は、主力の販売品目を大型直売所店への移行による。

R2年度からR3年度にかけての1減は、経営不振による閉鎖によるもの。

R3の来客数についての調査は無し。

○魅力アップセミナー開催、魅力アップ支援

■農産物直売所魅力アップセミナー

日 時	令和7年2月6日（木）午後1時30分から午後4時15分まで
場 所	上田合同庁舎講堂
内 容	・講義・実習 「POPの効果を最大限に生かして売り上げアップ！！ ～POPの効果と効果的なPOPの書き方と設置のコツ～」 （株）山口茂デザイン事務所/POPの学校 山口 茂氏 参加者：直売所関係者 16名、JA及び行政 14名 計 30名

■魅力アップ支援の活動内容

	活動内容	詳 細
①	専門コーディネーター派遣による経営支援	キャリアコンサルタント及び上田市と連携し、直売所の接遇について支援。
②	魅力アップセミナー開催	研修により、効果的なPOPの書き方と設置による売り上げの向上を図る。
③	端境期の対策	野菜をほ場又は冷蔵庫で冬場保存しておき、3月～4月の端境期に出荷できるよう保存技術について収集及び情報発信。

(4) 暮らしの場としての農村の維持

- ・ニホンジカ、いのしし等の鳥獣害による農作物被害を防止するため、市町村対策協議会が取り組む侵入防止策の設置を支援している。
- ・平成12年度から実施している「中山間地等直接支払制度」は、第5期(R2～R6)対策に入っている。農業生産条件の不利な中山間地域において、集落等を単位に農用地を維持・管理していくための取り決めを締結し、それに従って水路や農道の管理など農業生産活動を行う場合に、面積に応じて一定額を交付し、農地や集落など農村の維持に役立てている。

○鳥獣被害防止対策交付金実績

実施年度	市町村名 (地区名)	取組主体名	面積 (ha)	事業内容等	事業費(千円)	
						うち国費
2	東御市 (祢津御堂)	東御市有害鳥獣対策協議会	21.9	侵入防止柵 2,113m	4,543	4,543
3	東御市 (祢津御堂)	東御市有害鳥獣対策協議会	6.1	侵入防止柵 670m ネット網 47m	1,920	1,920
5	長和町 (大門)	長和町有害鳥獣駆除対策協議会	23.0	侵入防止柵 5,000m	10,457	10,000
6	長和町 (大門)	長和町有害鳥獣駆除対策協議会	23.0	侵入防止柵 5,000m	12,126	12,126

(上田農業農村支援センター調べ)

○中山間地域農業直接支払交付金(令和6年度)

市町村	集落協定 件	協定参加者 人	協定面積 ha	交付金(国・県分) 千円
上田市	25	567	171.1	23,200
東御市	24	1,355	497.2	77,064
長和町	12	216	120.6	17,661
青木村	21	329	77.8	9,664
計	82	2,467	866.7	127,589

(注) 端数処理の関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(上田農業農村支援センター調べ)

(5) 長野県価格高騰緊急対策等について

依然続いている世界的な原油価格及び物価高騰等の影響を受け、管内の農業者の経営環境も非常に厳しい状況におかれている。併せて、中長期的な視点からエネルギーコストの削減など未来につながる取組なども進められている。このような状況を支援するため、国・県では継続的に経営支援を継続。

【令和6年度実績】

(令和7年3月末現在)

事業名	市町村	事業実施主体	品目	内容
【国事業】				
施設園芸セーフティネット構築事業	東御市	(株)ハルディン	花き苗	燃料購入費への補填
	東御市	ベルグアース(株)	野菜苗	燃料購入費への補填
	上田市	(有)信州うえだファーム	いちご	燃料購入費への補填
【国+県事業】				
きのこ生産資材高騰対策事業	長和町	JA信州うえだ農家1戸	菌茸	生産資材費の価格高騰分を補填
【県事業】				
きのこ培地資材価格高騰緊急対策事業	管内全域	JA信州うえだ農家8戸	菌茸	培地資材費の価格高騰分の補填

(上田農業農村支援センター調べ)

(6) 地域計画策定に向けた管内の取組状況

「地域計画」は、これまで地域農業の将来の在り方を示した「人・農地プラン」が、令和5年5月の農業経営基盤強化促進法の一部改正に伴い法定化された計画となる。地域農業の在り方を示す「人・農地プラン」に、「目標地図(10年後の1筆ごとの農地の耕作者を示した地図)」を添付、令和7年3月までの公告・縦覧を経て計画となった。

その計画実現に向けて、市町村の地区ごとに開催される話し合いの場に、現地支援チームが参加等支援を行っている。

◆管内の地域計画策定数

市町村	策定数	策定地区名
上田市	6	上田東、西部、塩田、丸子、真田(菅平含む)、武石
東御市	5	田中、滋野、祢津、和、北御牧
長和町	1	長和町
青木村	1	青木村

(上田農業農村支援センター調べ)